

2022年度新入社員 辞令交付式開催

東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、社長：百木田康二）は本日、74名の新入社員を迎え、徹底した感染防止対策のもと、対面での辞令交付式を千葉県成田市内の2箇所に分かれて執り行いました。



百木田社長からの訓示内容は次のとおりです。

「入社おめでとうございます。コロナ禍で非常に厳しい業界であるにもかかわらず、強い意思と信念を持って入社してくれたことを非常にうれしく思うとともに、頼もしく感じています。皆さんは十分な学生生活を送ることができない大変な時期を経て社会人になると感じているかと思いますが、過去これだけの苦難を経験した若者たちはそれほどいなかったはずです。苦勞したからこそ精神的にも成長し、この経験を通じて培われた忍耐力やお互いを思いやる心は、必ず皆さんの糧となります。大変な時代だからこそ、ぜひこのような経験を好機として捉える気構えを持ってください。

旅行業界は、コロナ禍でここ2年苦しい状況が続いています。旅行需要が無くなった中、2021年にはワクチン接種や療養者施設の運営業務、飲食店等の安全・安心認証業務など新たな分野のビジネスにチャレンジし、数多くの仕事を請け負い、社会貢献活動に携わることができました。これを一過性のもので終わらせることなく、2022年以降も全社一丸となって取り組んでいく必要があります。そのような状況のなか、私から皆さんに3点お願いがあります。

1つは、「会社を自己実現の場にしてもらいたい」ということです。皆さんには5年後、10年後に自分自身がこうなりたいという成長願望があると思います。ぜひこの会社を使ってご自身の夢をかなえてもらいたいですし、それができる会社だと思っています。今、コロナ禍により業界を取り巻く変化はとて早くなっています。デジタルネイティブ世代の皆さんは新しい技術を生かし、従来の旅行業の常識にとらわれることなく大きく飛躍できる環境下にあります。リアルな体験にもこだわりつつ大胆な提案と行動力に期待しています。

2つ目は、「困ったとき、悩んだときは1人で抱え込まず周りを頼ってほしい」ということです。私たちの仕事は1人で完結するものではありません。チームで仕事を受注するため取り組んだり、準備や運営を行ったりすることがますます増えてきています。チームプレーが大切であるとともに、お取引先であるビジネスパートナーの方々の協力なしには成り立ちません。これから社会人として生活していく中で失敗したりお叱りを受けるなど、つらいことや大変なこともあるかと思います。そのようなときこそ、周りを頼ってください。皆さんには74名の同期の仲間をはじめ、先輩社員、上長がいます。会社は皆さんを1人することはありません。苦しいのは真剣に取り組んでいるからです。周りの皆がカバーします。

3つ目は、「地域を元気に、日本を元気にしていこう」ということです。当社は全国47都道府県に店舗を構えています。地域にはそれぞれに課題があり、当社は一緒にその課題を解決していくパートナーになっていきたいと思っています。そのためにはお客さまが何を求め、解決してほしいのかを五感で感じ取る能力を磨いていてほしいと思います。観光業の裾野は非常に広く、地域全体の様々な産業に波及効果を与えるということを誇りに持ってほしいと思います。

最後に、会社の意義は「利益を出すこと」「社会貢献すること」「永続すること」の3つだと考えています。皆さんが当社に入社して行う業務は、どこかで必ず社会貢献につながっています。お客さまにとっての価値を提供することで対価を受け、利益を得ることで企業活動が続いていく、東武トップツアーズが社会に必要な存在となれるよう一緒に目指していきましょう。皆さんにはこれから研修等を通じてひとつひとつ学び、社会人として成長してほしいと思います。よろしくをお願いします。」

新入社員は、辞令を一人ひとり受け取った後、新入社員研修を受け、4月中旬までに各々の配属先へ入社となります。なお、当社は引き続き、2023年度も新入社員の採用を予定しています。

以上

報道関係の方からのお問合せ

東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215